

こたえ 三角形のかき方

基礎③

- ① ^{へん} 辺の長さが4cm、3cm、3cmの二等^{へん}辺三角形をかきます。かくじゅんに番号を書きましょう。
- ② コンパスを3cmに開いて、アを中心に円の一部分をかく
- ① 4cmの直線アイをひく
- ④ 交わった点と、ア・イをそれぞれ直線でむすぶ
- ③ 同じ開きのまま、イを中心に円の一部分をかく
- ② ^{へん} 1辺が5cmの正三角形をかくとき、コンパスは何cmに開きますか。
- ⑤ cm
- ③ ^{へん} 辺の長さが6cm、4cm、4cmの二等^{へん}辺三角形をかきます。□にあてはまる数を書きましょう。
- はじめに ⑥ cmの直線をひく
- コンパスを ④ cmに開いて、直線の両はしを中心に円の一部分をかく
- ④ 正しいものに○をつけましょう。
- 正三角形は、コンパスの開きをかえずにかける
- コンパスの開きは、かくとちゅうで何回かえてもよい
- 二等^{へん}辺三角形は、等しい^{へん}辺の長さにコンパスを開く

おうちの方へ

- 底辺をひいてから、両はしを中心に等しい辺の長さで円の一部分をかき、交わった点をむすびます。
- 実さいに紙に書いてみましょう。正三角形は、3つの辺がすべて同じ長さになるように開きます。③6cm、4cm。